

目 次

本文 解説
ページ ページ

1 章 総 則

1 条 目的と適用範囲	1	39
2 条 記 号	1	42

2 章 材料および許容応力度

3 条 コンクリートの種類・品質および材料	6	46
4 条 鉄筋の品質・形状および寸法	6	48
5 条 材料の定数	6	50
6 条 許容応力度	7	53

3 章 荷重および応力・変形の算定

7 条 荷重および外力とその組合せ	8	59
8 条 構造解析の基本事項	8	63
9 条 骨組の解析	9	84
10 条 スラブの解析	11	98
11 条 フラットスラブ構造・フラットプレート構造	12	102

4 章 部材の算定

12 条 曲げ材の断面算定における基本仮定	14	115
13 条 梁の曲げに対する断面算定	14	120
14 条 柱の軸方向力と曲げに対する断面算定	16	134
15 条 梁・柱および柱梁接合部のせん断に対する算定	16	150
16 条 付着および継手	21	198
17 条 定 着	25	229
18 条 床スラブの算定	28	257
19 条 壁部材の算定	29	274
20 条 基 礎	36	326
21 条 鉄筋のかぶり厚さ	38	349
22 条 特殊な応力その他に対する構造部材の補強	38	351

付 録

付 1. 鉄筋コンクリート構造物の耐震対策 —阪神・淡路大震災と今後の鉄筋コンクリート構造設計—	375
付 2. 構造設計例	379
付 3. フラットスラブ構造設計例	442
付 4. 断面二次モーメント計算式	450
付 5. 床スラブの振動評価	451
付 6. 鉄筋コンクリート床梁応力計算式	455
付 7. 長期荷重時におけるひび割れと変形	457
付 8. 梁の断面算定	478
付 9. 長方形断面柱の断面算定	481
付 10. 壁付き部材の復元力モデルと許容曲げモーメント	484
付 11. 配 筋 標 準	492
付 12. 耐震壁の基礎回転の計算資料	504
付 13. 保有水平耐力評価時のチェック項目	509
付 14. 「鉄筋コンクリート構造計算用資料集」の概要	523

鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説

1971年5月20日 第1版第1刷
1975年8月19日 第2版第1刷
1979年11月5日 第3版第1刷
1982年6月15日 第4版第1刷
1988年7月25日 第5版第1刷
1991年4月5日 第6版第1刷
1999年11月1日 第7版第1刷
2010年2月20日 第8版第1刷
2010年6月25日 第2刷

編 集 社団法人 日本建築学会
著 作 人

印 刷 所 株式会社 東京印刷

発 行 所 社団法人 日本建築学会

108-8414 東京都港区芝5-26-20

電 話・(03)3456-2051

FAX・(03)3456-2058

<http://www.aij.or.jp/>

発 売 所 丸 善 株 式 会 社

140-0002 東京都品川区東品川4-13-14

グラスキューブ品川

電 話・(03)6367-6038

© 日本建築学会 2010

ISBN978-4-8189-0591-7 C3052